

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 近畿財務局長

【提出日】 平成24年10月15日

【四半期会計期間】 第26期第2四半期(自 平成24年6月1日 至 平成24年8月31日)

【会社名】 株式会社エーアイテイー

【英訳名】 A I T C O R P O R A T I O N

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 矢 倉 英 一

【本店の所在の場所】 大阪市中央区本町二丁目1番6号

【電話番号】 06 - 6260 - 3450 (代表)

【事務連絡者氏名】 取締役管理本部副本部長兼経理財務部長 伊部 己代二

【最寄りの連絡場所】 大阪市中央区本町二丁目1番6号

【電話番号】 06 - 6260 - 3450 (代表)

【事務連絡者氏名】 取締役管理本部副本部長兼経理財務部長 伊部 己代二

【縦覧に供する場所】 株式会社エーアイテイー 東京支社
(東京都港区芝五丁目33番7号)
株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次		第25期 第2四半期 連結累計期間		第26期 第2四半期 連結累計期間		第25期	
		自 至	平成23年3月1日 平成23年8月31日	自 至	平成24年3月1日 平成24年8月31日	自 至	平成23年3月1日 平成24年2月29日
営業収益	(千円)		7,075,125		8,025,812		14,647,170
経常利益	(千円)		515,268		571,893		1,084,830
四半期(当期)純利益	(千円)		299,844		331,188		627,719
四半期包括利益又は包括利益	(千円)		299,910		345,501		616,968
純資産額	(千円)		2,424,583		2,829,108		2,617,402
総資産額	(千円)		3,550,509		4,157,055		3,735,290
1株当たり四半期(当期) 純利益金額	(円)		62.75		69.31		131.37
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額	(円)						
自己資本比率	(%)		68.0		67.8		69.8
営業活動による キャッシュ・フロー	(千円)		105,443		268,953		538,415
投資活動による キャッシュ・フロー	(千円)		149,570		124,068		169,525
財務活動による キャッシュ・フロー	(千円)		114,477		135,177		238,754
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	(千円)		1,253,997		1,555,984		1,532,562

回次		第25期 第2四半期 連結会計期間		第26期 第2四半期 連結会計期間	
		自 至	平成23年6月1日 平成23年8月31日	自 至	平成24年6月1日 平成24年8月31日
1株当たり四半期純利益金額	(円)		31.96		39.00

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 営業収益には、消費税等は含まれておりません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

4. 第25期第2四半期連結累計期間の四半期包括利益の算定にあたり、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 平成22年6月30日)を適用し、遡及処理しております。

2 【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

また、主要な関係会社における異動もありません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。
また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 業績の状況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災からの復興需要を背景に、徐々に企業の生産活動に持ち直しが見え始め、緩やかながらも企業収益や個人消費が回復傾向にあるものの、デフレ懸念や欧州債務問題を背景とした海外経済の減速による円高の長期化等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループは、前期に引き続き、積極的な営業活動を展開することで、取扱貨物量の増加と新規顧客の獲得に努め、また、通関業務も含めた一貫輸送提案を展開することで、通関受注の拡大にも努力してまいりました。これらにより、海上輸送では、輸出入合計で6ヶ月連続し前年同月を上回る取扱高を記録し、また、通関の受注件数も前年同期比増加いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における営業収益は8,025百万円（前年同期比13.4%増）、営業利益548百万円（前年同期比12.0%増）、経常利益571百万円（前年同期比11.0%増）、四半期純利益331百万円（前年同期比10.5%増）といずれも、前年同期を上回る結果となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

日本

アパレル製品や日用雑貨の取扱企業、並びに通関関連の企業を中心に海上輸入貨物が堅調に増加すると共に、海上輸出貨物の取扱高も増加基調で推移いたしました。また、為替相場に影響されない輸入通関の受注件数も順調に増加し、円高要因による営業収益の減少を補填いたしました。その結果、海上輸送における取扱コンテナ本数は、輸出入合計85,675TEU（前年同期比17.1%増）、通関受注件数は22,157件（前年同期比26.2%増）を記録いたしました。

また、利益面におきましても、円高及び同業他社との価格競争等による販売価格の低下要因はあったものの、取扱量の増加が寄与し、増益となりました。

以上の結果、日本における営業収益は6,796百万円（前年同期比12.1%増）、セグメント利益は474百万円（前年同期比14.0%増）となりました。

中国

日本向け貨物が堅調に増加した結果、営業収益は1,214百万円（前年同期比22.1%増）、また貨物量の増加に加え売上総利益率が好転したことから、セグメント利益は111百万円（前年同期比151.4%増）となりました。

タイ

日本向け貨物は前年同期に比較して減少し、営業収益は14百万円（前年同期比26.3%減）、セグメント利益は0百万円（前年同期比26.8%減）となりました。

(注) TEU (Twenty-foot Equivalent Unit, 20フィートコンテナ換算) とは、海上コンテナの数量を表す単位で、20フィートコンテナ1個分を1TEUと計算します。

(2) 財政状態の分析

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ421百万円増加し4,157百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が241百万円、現金及び預金が116百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ210百万円増加し1,327百万円となりました。これは主に、買掛金が158百万円、賞与引当金30百万円、未払法人税等が28百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ211百万円増加し2,829百万円となりました。これは主に、四半期純利益331百万円の計上と為替換算調整勘定が14百万円増加した一方で、剰余金の配当により133百万円が減少したことによるものであります。

(3) キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ23百万円増加し、1,555百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの内訳は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は268百万円（前年同期比163百万円増）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益を571百万円計上したことのほか、仕入債務の増加158百万円等の資金の増加要因に対し、売上債権の増加242百万円、法人税等の支払額228百万円等の資金の減少要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、支出した資金は124百万円（前年同期比25百万円減）となりました。これは主に、定期預金の預入による支出498百万円の資金の減少要因に対し、定期預金の払戻による収入405百万円の資金の増加要因によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、支出した資金は135百万円（前年同期比20百万円増）となりました。これは主に、配当金の支払額133百万円による資金の減少要因によるものであります。

(4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）の事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(5) 研究開発活動

該当事項はありません。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	13,464,000
計	13,464,000

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成24年8月31日)	提出日現在 発行数(株) (平成24年10月15日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	4,938,600	4,938,600	東京証券取引所 (市場第一部)	単元株数は 100株であります。
計	4,938,600	4,938,600		

(注) 当社株式は完全議決権株式であり、権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式であります。

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成24年6月1日～ 平成24年8月31日		4,938,600		271,140		221,590

(6) 【大株主の状況】

平成24年8月31日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
株式会社エイチアンドワイ	大阪市中央区南久宝寺町二丁目4番7号	1,784,900	36.14
波床知喜	兵庫県芦屋市	273,000	5.53
馬上真一	千葉県船橋市	261,000	5.28
井口敦	神戸市東灘区	239,600	4.85
株式会社エーアイティー	大阪市中央区本町二丁目1番6号	160,192	3.24
矢倉英一	大阪市中央区	148,100	3.00
ザバンクオブニューヨークトリ ーティージャスデックアカウント 常任代理人 株式会社三菱東京UFJ 銀行	東京都千代田区丸の内二丁目7番1号	86,300	1.75
日本トラスティ・サービス信託銀 行株式会社(信託口)	東京都中央区晴海一丁目8番11号	63,500	1.29
中西総一郎	大阪府箕面市	60,000	1.21
株式会社三菱東京UFJ銀行	東京都千代田区丸の内二丁目7番1号	60,000	1.21
三井住友海上火災保険株式会社	東京都中央区新川二丁目27番2号	60,000	1.21
計		3,196,592	64.73

(注) 上記の所有株式数のうち、信託業務に係る株式数は、次のとおりであります。
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 63,200株

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成24年8月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 160,100		
完全議決権株式(その他)	普通株式 4,776,600	47,766	
単元未満株式	普通株式 1,900		
発行済株式総数	4,938,600		
総株主の議決権		47,766	

(注) 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式92株が含まれております。

【自己株式等】

平成24年8月31日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義所有 株式数(株)	他人名義所有 株式数(株)	所有株式数 の合計(株)	発行済株式総数 に対する所有株式 数の割合(%)
(自己保有株式) 株式会社 エーアイティー	大阪市中央区本町 二丁目1番6号	160,100		160,100	3.24
計		160,100		160,100	3.24

2 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期累計期間において、役員の異動はありません。

第4 【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成24年6月1日から平成24年8月31日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成24年3月1日から平成24年8月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人により四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,271,105	2,387,333
受取手形及び売掛金	747,336	989,272
その他	303,025	345,503
貸倒引当金	5,402	7,190
流動資産合計	3,316,064	3,714,918
固定資産		
有形固定資産	49,671	47,803
無形固定資産	72,419	63,110
投資その他の資産		
投資有価証券	104,825	104,661
差入保証金	151,480	177,429
その他	41,562	50,190
貸倒引当金	735	1,058
投資その他の資産合計	297,133	331,223
固定資産合計	419,225	442,137
資産合計	3,735,290	4,157,055
負債の部		
流動負債		
買掛金	497,377	655,977
未払法人税等	233,418	261,566
賞与引当金	37,287	67,856
役員賞与引当金	21,000	12,000
預り金	112,760	103,949
その他	71,875	80,472
流動負債合計	973,719	1,181,821
固定負債		
退職給付引当金	97,420	108,447
役員退職慰労引当金	-	9,340
その他	46,748	28,338
固定負債合計	144,168	146,126
負債合計	1,117,888	1,327,947

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	271,140	271,140
資本剰余金	221,590	221,590
利益剰余金	2,261,329	2,458,721
自己株式	67,928	67,928
株主資本合計	2,686,131	2,883,524
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	595	1,422
繰延ヘッジ損益	-	30
為替換算調整勘定	76,796	62,024
その他の包括利益累計額合計	77,391	63,416
少数株主持分	8,662	9,000
純資産合計	2,617,402	2,829,108
負債純資産合計	3,735,290	4,157,055

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】
【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)
営業収益		
輸送事業収入	6,970,456	7,994,474
その他事業収入	104,669	31,338
営業収益合計	7,075,125	8,025,812
営業原価		
輸送事業仕入	5,431,161	6,234,451
その他事業仕入	122,390	52,758
営業原価合計	5,553,551	6,287,210
売上総利益	1,521,573	1,738,602
販売費及び一般管理費	1,031,991	1,190,334
営業利益	489,582	548,267
営業外収益		
受取利息	2,917	4,337
為替差益	19,112	11,743
その他	4,875	8,241
営業外収益合計	26,906	24,322
営業外費用		
支払利息	277	375
事務所退去費用	557	85
その他	385	236
営業外費用合計	1,220	696
経常利益	515,268	571,893
特別損失		
固定資産除却損	1,308	315
特別損失合計	1,308	315
税金等調整前四半期純利益	513,960	571,577
法人税、住民税及び事業税	218,498	255,905
法人税等調整額	4,742	15,792
法人税等合計	213,755	240,113
少数株主損益調整前四半期純利益	300,204	331,464
少数株主利益	360	276
四半期純利益	299,844	331,188

【四半期連結包括利益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	300,204	331,464
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	248	827
繰延ヘッジ損益	2,235	30
為替換算調整勘定	2,190	14,833
その他の包括利益合計	293	14,036
四半期包括利益	299,910	345,501
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	299,792	345,163
少数株主に係る四半期包括利益	118	338

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	513,960	571,577
減価償却費	11,388	18,710
長期前払費用償却額	375	112
貸倒引当金の増減額（は減少）	1,969	2,111
賞与引当金の増減額（は減少）	27,008	30,568
役員賞与引当金の増減額（は減少）	10,720	9,000
退職給付引当金の増減額（は減少）	7,657	11,027
役員退職慰労引当金の増減額（は減少）	-	9,340
本社移転費用引当金の増減額（は減少）	8,200	-
受取利息	2,917	4,337
支払利息	277	375
為替差損益（は益）	2,190	1,119
有形固定資産除却損	1,308	315
預り金の増減額（は減少）	18,725	25,011
売上債権の増減額（は増加）	208,388	242,259
仕入債務の増減額（は減少）	118,983	158,599
その他	97,774	30,309
小計	338,393	492,941
利息の受取額	4,207	4,438
利息の支払額	277	375
法人税等の支払額	236,880	228,051
営業活動によるキャッシュ・フロー	105,443	268,953
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	448,789	498,244
定期預金の払戻による収入	347,050	405,437
有価証券の取得による支出	200,000	-
有価証券の償還による収入	200,000	-
有形固定資産の取得による支出	10,358	4,095
無形固定資産の取得による支出	7,550	29
投資有価証券の取得による支出	1,215	1,249
差入保証金の差入による支出	36,686	51,150
差入保証金の回収による収入	6,749	25,969
その他	1,231	706
投資活動によるキャッシュ・フロー	149,570	124,068

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,000,000	1,200,000
短期借入金の返済による支出	1,000,000	1,200,000
リース債務の返済による支出	-	1,961
自己株式の取得による支出	52	-
配当金の支払額	114,424	133,216
財務活動によるキャッシュ・フロー	114,477	135,177
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	13,713
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	158,604	23,421
現金及び現金同等物の期首残高	1,412,602	1,532,562
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,253,997	1,555,984

【追加情報】

当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日至平成24年8月31日)
(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用) 第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号平成21年12月4日)を適用しております。

【注記事項】

(四半期連結損益計算書関係)

前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日至平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日至平成24年8月31日)
販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。	販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。
給与手当 445,708千円	給与手当 527,088千円
賞与引当金繰入額 58,017千円	賞与引当金繰入額 67,842千円
退職給付費用 12,953千円	退職給付費用 15,257千円
役員賞与引当金繰入額 12,000千円	役員賞与引当金繰入額 12,000千円
貸倒引当金繰入額 2,122千円	役員退職慰労引当金繰入額 9,340千円
	貸倒引当金繰入額 2,057千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日至平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日至平成24年8月31日)
現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成23年8月31日現在)	現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成24年8月31日現在)
現金及び預金 1,903,560千円	現金及び預金 2,387,333千円
預入期間が3ヵ月を超える定期預金 649,562千円	預入期間が3ヵ月を超える定期預金 831,349千円
現金及び現金同等物 1,253,997千円	現金及び現金同等物 1,555,984千円

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自 平成23年3月1日 至 平成23年8月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年5月20日 定時株主総会	普通株式	114,683	24.00	平成23年2月28日	平成23年5月23日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年10月4日 取締役会	普通株式	124,238	26.00	平成23年8月31日	平成23年10月28日	利益剰余金

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年5月18日 定時株主総会	普通株式	133,795	28.00	平成24年2月29日	平成24年5月21日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年10月5日 取締役会	普通株式	133,795	28.00	平成24年8月31日	平成24年10月26日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成23年3月1日 至 平成23年8月31日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	日本	中国 (注)1	タイ	計		
営業収益						
(1) 外部顧客に対する 営業収益	6,061,019	994,980	19,125	7,075,125	-	7,075,125
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	12,962	557,154	7,155	577,272	577,272	-
計	6,073,981	1,552,135	26,281	7,652,398	577,272	7,075,125
セグメント利益	416,384	44,470	819	461,674	27,908	489,582

(注) 1. 「中国」の区分は、中国及び香港の現地法人です。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自平成24年3月1日至平成24年8月31日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	日本	中国 (注)1	タイ	計		
営業収益						
(1) 外部顧客に対する 営業収益	6,796,979	1,214,745	14,087	8,025,812	-	8,025,812
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	18,886	693,624	6,936	719,446	719,446	-
計	6,815,865	1,908,369	21,024	8,745,259	719,446	8,025,812
セグメント利益	474,743	111,811	599	587,154	38,886	548,267

(注) 1. 「中国」の区分は、中国及び香港の現地法人です。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)
1株当たり四半期純利益金額	62円75銭	69円31銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益(千円)	299,844	331,188
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	299,844	331,188
普通株式の期中平均株式数(株)	4,778,419	4,778,408

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【その他】

第26期(平成24年3月1日から平成25年2月28日まで)中間配当については、平成24年10月5日開催の取締役会において、平成24年8月31日の株主名簿に記録された株主に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議いたしました。

配当金の総額 133,795千円

1株当たりの金額 28円00銭

支払請求権の効力発生日及び支払開始日 平成24年10月26日

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年10月15日

株式会社エーアイティー
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 梅田 佳成 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 横井 康 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 三宅 潔 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社エーアイティーの平成24年3月1日から平成25年2月28日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(平成24年6月1日から平成24年8月31日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成24年3月1日から平成24年8月31日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社エーアイティー及び連結子会社の平成24年8月31日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。
以上

- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。